

## 先進事例の紹介

2018/1/30

Copyright © 2018 SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

### 真庭市における木質資源安定供給協議会 の実例紹介

- 専属担当者**が常勤。
- およそ**10,000t/月**の取り扱い。
- SCMシステム**を導入し、所有者、出荷者、事業地を登録。
- チップ工場から発電業者への**商流に入り**、500円/tの手数料を徴収。
- チップ工場は、別途500円/tを**山林所有者に支払い**。  
支払いは、協議会が代行。
- 証明事務**も、SCMシステムで管理。
- 協議会は、出荷者、事業地ごとに**供給量を把握**。  
発電業者との**需給調整**に利用。
- 構成員それぞれが、**協議会参加のメリット**を享受している。

2018/1/30

Copyright © 2018 SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

## 福井県あわら市における事例紹介

- 木質バイオマスの**熱利用**
- 温泉旅館3件の**既存重油ボイラ**に接続
- 3件5基併せて出力1,040kW  
2,700t/年のチップ使用
- 販売熱量は、**重油由来よりも若干安い単価**に設定



2018/1/30

Copyright © 2018 SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

## 福井県あわら市における成功の秘訣

- 供給者・需要者はバイオマスに**100%の依存をしない**
  - ・チップの販売先は、温泉以外にも確保
  - ・ボイラは重油と併用
- 施設整備の70%という**高い補助率**
- 意欲の高い人材**
  - ・熱供給会社に1名、チップ製造会社に1名
- シビアな事業計画**  
設計コンサル選定、ボイラメーカー選定、メンテナンス体制、チップ搬入システムなど

2018/1/30

Copyright © 2018 SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. All Rights Reserved



## 栃木県那賀川町における事例紹介

- 木質バイオマス発電、熱利用施設だが、熱電併給ではなく、それぞれボイラ単独設置
- 製材工場に併設
- 熱は、製材品乾燥機のほか、ウナギ養殖、マンゴー栽培に利用
- さらに、那賀川町内の、24時間稼働している金属工場隣に大型木質バイオマスボイラを据え付け、企業に販売



2018/1/30



Copyright © 2018 SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. All Rights Reserved

## 栃木県那賀川町における成功の秘訣

- あくまで本業は製材工場で、発電や熱利用は副業という位置づけ。  
製材端材の有効利用や、製材乾燥コスト削減が主目的なので、発電や熱利用は、収支は±0で問題ないという位置づけ。
- 社長のワンマン経営により、決断が早い。  
理念やロマンがぶれていない。
- 町役場に誘致され、廃校を使用。  
施設整備への補助金受領額も多い。
- 大型木質バイオマスボイラを利用した熱は、24時間、ほぼ365日使用する顧客に販売。  
温浴施設やハウス栽培は、時間や季節変動大きい。

2018/1/30

Copyright © 2018 SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. All Rights Reserved